

# Seiun

Tezukayama Gakuin Izumigaoka Dousoukai

Vol. 28

青 / 雲

江口校長インタビュー

働く人 4人からのメッセージ

恩師から 木内先生・紀先生

卒業生母校へ語る 吉川先生

福ヶ丘祭

新幹事大学生 キャンパスライフ

同窓会報告

SNS (Instagram/Facebook) お知らせ

幹事's 同窓生談話

泉ヶ丘通信 Club Activity Report 2022

アドミッションセンターより

幹事総会報告・会計報告

会長挨拶

運営費の寄付のお願い



インタビュー

# Interview

聞き手／  
大嶋菜穂子・相澤 輝代

泉ヶ丘校の強みを  
伸ばしていかないと  
いけないんです。

帝塚山学院泉ヶ丘  
中学校高等学校 校長

江口 宗茂

## —帝塚山学院泉ヶ丘校の校長に就任するに至った経緯を教えてください

2016年4月、理事長より「泉ヶ丘校での募集のお手伝いを」との声がかかりました。3月までは別の私学で学校長を務めておりました。

その後、2017年に副校長を拝命、2018年に登校長が大学に移られたため、後任として校長を拝命いたしました。

## —帝塚山学院泉ヶ丘校に来てまずはじめたことはなんですか？

「帝塚山学院泉ヶ丘校」という品格とより良い伝統を回復するために、早急に変えなければいけない課題がありました。

これまで学校全体の規範意識がかなりゆるかったように思います。理事長からも「泉ヶ丘校をもっと規範意識の高い学校にしてください」というオーダーがあり、この「規範意識の向上」というテーマは、大変重要な改革課題でした。

そこで、住吉校から生徒指導に精通されている先生にお越し願ひ、またベテランの先生方にもご理解とご支援を頂戴いたしました。

今までのちょっとゆるい泉ヶ丘から、厳格な指導に変えたため、生徒にとっては、違和感や戸惑いを味わったようですが、組織を変えていくためにプレずに貫こうと決めました。

## —具体的にはどういうふうに変えていったのですか？

指導を厳格化するに当たり、保護者アンケートの結果をベースに、遅刻、あいさつ、服装、バスでのマナーから指導を始めました。

いきなり規範意識改革を学校全体に徹底することは難しいと考え、まずは中学校から改革を始めました。2018年から毎週月曜日に中学校の全校朝礼をスタートさせました。体育館に時間通りに集合して、そして解散する。たったこれだけのことから始めました。

朝礼が始まる8時30分のチャイムが鳴る前に整列できていること。教師は一切口出しせず、生徒主体で行動させました。並ぶだけ、私語をしないというそれだけのことなのですが、この実現がなかなか難しい。生徒たちは月曜日の8時30分より前には体育館に全員集合整列しておかなければならないので、当然遅刻もできませんが、徐々にできるようになりました。

この訓練の繰り返しにより規範意識も生徒に浸透し始め、また校外学習に行くと、教師が指導することなく整列できるようになりました。

バスのマナーについては直行バスのターミナルで教師が整列指導を行っています。当初は地域の方からマナーが悪いとの電話がありました。生徒指導上で大切なことは、教員の足並みが揃っているということです。

こうした5年間に及ぶ生徒指導の地道な活動成果は、全保護者に向けての保護者アンケート結果に反映されています。ここ数年、生徒指導項目の保護者の肯定回答率は90%を超えています。何よりもきちんと型を作ってあげて、そこから外れたら戻すように指導することが重要です。

## —進路指導はどうなっていますか？

校長就任当初から感じていた大きな課題として、進路指導体制が挙げられます。進学校として進路指導が機能しているのか？という課題意識が私の中にあり、1年目から力を入れてきました。そのために他府県から、進路指導に精通した先生に来ていただきました。

これまでのやり方は、学年のそれぞれの担当が一手にクラスの進路指導を担っていたように思います。したがって、校長として全体を把握するためには、おひとりおひとりの担任の先生から状況をお聴きしなければなりません。もちろん、担任の先生方は熱心に指導されているわけで、そこに何の瑕疵もありません。しかしながら、担任間の連携がうまく機能していないようでした。それが証拠に、保護者アンケートでの「先生方は互いにチームワークが取られており、一貫した対応が期待できますか？」という質問項目では、100点満点の40点台。保護者はその辺りの本校の課題を既に見抜いておられました。(ちなみに現在は80点です)

それぞれの先生方は高い専門性をお持ちなのに、連携が取れていないがゆえに、結果に結びつかない。ここを変えようと思いました。これまでの組織文化を変えるのですから、そう容易くは変わりません。何度も粘り強く話し合い、3年ほどかけて今の体制に移行しました。

## —泉ヶ丘校はどういう立ち位置であればよいですか？

進学校として、もっと多くの人から選んでもらえる学校にならなければいけないと考えております。そのためにまず必要なことは、国公立大学現役合格実績を向上させることです。進路指導部と学年団の協業が

深まり、この数年の現役国公立大学合格者数は75名(34期)・82名(35期)・84名(36期)・89名(37期)と推移しております。この数値は毎年開校以来のコースレコード更新中です。2023年3月卒業予定の38期生で、何とか100名突破を目指したいと考えていますし、決して不可能な数字ではありません。

こんな数字のことばかりを申しますと、数字がすべてなのかと誤解されるかもしれませんが、あくまでも生徒主導の進路実現という伝統は守ります。多様な進路希望は本校の大きな特色です。それを踏まえた上で合格者数の向上を目指します。こういったことが可能となりましたのも、繰り返しですが、進路指導部と学年団の協業、組織的な運営が根拠となっています。誰かひとりが突出することなく、みんなで助け合いながら、課題に向かい合うことが組織運営上、大切な原理原則だと考えます。

最終的には近い将来、現役での国公立大学の合格者、140名を目指します。学年の2人に1人が国公立大学に合格できる学校。そして次にその中から難関10大学や医学科への進学といった数字も、分母の140がしっかりしていれば、自ずと出てくる数字だと思います。その進路結果と帝塚山学院という100年を超える伝統が相まって、多くの人から選んでもらえる進学校という位置取りが実現できればという思いで頑張っております。

## —泉ヶ丘にしかない強み、カラーはありますか？

あります。豊かさです。言い方が正しいかどうかは分かりませんが、みんな饅饅(あくせく)していません。ガツガツ、ギスギスしていません。

もうちょっとガツガツしてもいいんじゃないかなとも思いますが、これが校風なんでしょうね。だから、結構土壇場の闘いに弱い面もあります。でも、「負けたけど、仕方ないや」といったおおらかさがありますね。これが心の「豊かさ」のように感じます。社会に出た時にこの「豊かさ」は、きっといい意味で機能するように思います。特に小中学校から来てくれている子どもたちには、泰然自若とでも言いますが、どこか遠親した部分があって、凄みを感じる時があります。もう少しガツガツしてほしいなという思いがある反面、これこそが「帝塚山学院」の伝統のなせる業のように感じます。

そういった面は、卒業生の皆さんにお会いした時にも感じます。何か、

いい歳のとり方をされているなあという方を何人もお見受けします。それは経済的な豊かさとは違う、どこか気持ちの余裕というか、プライドというか、品格というか。うまく表現できませんが、大人のおおらかさが全体に漂っているように感じます。それは私なんかから見れば、とても羨ましく感じます。

## —どこに行っても動じないかもしれないです

そうですね。何と言っても「帝塚山学院」ですから。この100年を超える伝統の力は、とても大きいと思います。皆さん堂々としておられます。そして何よりも崇高なプライドを秘めておられます。私が本校の校長を拝命した時に、この無形のプライドだけはかなわないと初めから諦めておりました。自分のような人間が通用するかな？と思ったりしました。就任当初は私自身がたいへん動じておりました(笑)。

## —泉ヶ丘校は今後どうなっていくますか？

繰り返しになりますが、進学校として多くの人から認知される学校にならなければなりません。そのためには、現役国公立大学の合格実績の獲得は必須条件だと考えております。

また、これまで長年ご勤務されていた先生方が培われた本校の伝統を絶やしてはなりません。と同時に、新たな時代に向けた教育内容にも挑戦する必要があります。そのバランスを保ちながら、大阪南部地域で輝ける学校であり続けたいと考えます。

## —最後に、江口校長、帝塚山学院泉ヶ丘校が好きですか？

愛しています！(一同拍手) 感謝しています。自分を成長させてくれたかけがえのないフィールドです。

それと、スタッフにもいつも感謝しています。私ひとりでは何もできません。皆さんのおかげです。もちろん保護者の皆様、卒業生の皆様への感謝は言うまでもありません。

## —ありがとうございました

# 輝

活躍している  
卒業生をご紹介します



**中村 智実**  
(国際科3期生)  
鍵盤奏者・調香師など



**黒川 愛**  
(国際科9期生)  
真庭市議会議員



**津野 有希也**  
(普通科19期生)  
在パキスタン大使館  
一等書記官



**岡本 充史**  
(23期生)  
内科おかもとクリニック  
院長

## 『耳を澄ませて』

「あなたの聴覚は少しユニークですね。」  
その頃は原因不明の不調を改善するべく糸口を探っていました。もうこれが最後、と決めて向かった先で私の耳は聞こえる範囲が特殊だと判明(不調の原因ではなかったのですが)。この事が遠い記憶を思い出すきっかけとなり長らくお休みしていたピアノを始めることとなります。

ところで、良いご縁を運ん神様って駿足で髪も1本しかないんだとか。だからぼんやりしていたら掴めない。俊敏とは真逆の私はその1本を掴むのは尚更至難の技...だけど。秘めたる想いは“誰か”には届くものなんですね。最近サポートして下さる方々に恵まれ、試行錯誤していた“私らしいピアノライブ”を私のペースでできる準備が始まり。さらに“私の音”を多角的に広げようと知恵を下さったり。これはもうヒトゴトではない、と、水面下の様子をドキドキしながら眺めています(まだまだ他人事...どなたか気楽に生ピアノを弾かせてくださる場所をご存知でしたら教えてくださ☆)

と同時に、2022年6月21日、こちらで特殊聴覚きっかけで学びながら温めていた“五感を味わう企画”を遂に開催。当日の場の空気感や参加者皆様からの心温まり魂喜びメッセージに、これは私のライフワークになるぞ、と、ワクワクしているところです。企画内容は2時間内にソロピアノライブをベースとして調香やパステル画などの五感を刺激する体験をギュッと詰め込むだけ。この企画は年2回、冬至と夏至あたりに開催予定です。覗いてみたいって方、もしいらしたらこっそりご連絡くださいね。

ここまでは“裏の顔”のお話で、表のお仕事は医療従事者です。全く違う顔だけど、少しユニークな聴覚と言われた耳を澄ませて事に仕えているからこそ表も裏も今、私らしく居ることができていると思っています。輝く人のご縁を廻し向けて頂いたおかげで改めて気付きました。貴重なご縁を有り難うございます。

今見えている“未来”と歩んだ先の“今”はきっと違うのだらうと思うけれど《耳を澄ませて》今を紡いで未来へつなげるべく最善を尽くします。

最後に、泉ヶ丘校の更なる発展と皆様様の心の平和を心から祈っております。



和泉の国jazz fes.にて



candle night solo liveにて  
お客様の優しさ沁む1枚



初ソロピアノライブにて



2022年6月21日のイベントにて  
皆様々と調香中

## 『いつでもご案内します!』

皆さま、こんにちは。岡山県真庭市にいられたことはありませんか？  
堺市晴美台から、車で約3時間半。中国山脈のちょうど真ん中、山に囲まれた地域で、野菜や果物がおいしく、蒜山高原やバイオマス発電が有名なところ。私は、高校卒業後、アメリカの大学でマーケティングと宗教哲学を学びました。帰国後は、大阪のミニシアター「シネ・ヌーヴォ」をきっかけに、「大阪アジア映画祭」の立ち上げや運営などに従事。大好きな仕事でしたが、腰を痛め、キャリアチェンジを考えました。映画の同僚たちとの旅行で真庭を訪れ、豊かな自然と文化、人々に惹かれ、2010年、真庭に移住しました。

移住後は、仕事とあわせて、映画や地域活動に取り組んできました。山の中で、映画館がない地域なので、図書館で月イチ映画会や映画祭を開催したり、地域の先輩方と身近な葉草を摘んだりもしています。昨年、ご縁をいただき、市議会議員に立候補しました。「若い世代の女性ももっと活躍してほしい」と、多くの方から期待とご支援をいただきました。真庭市では、初めての移住者議員です。市議として、「文化芸術」「ジェンダー平等」「子育て支援」「共生社会」分野に注力しています。

初めて真庭を訪れたときから、今もずっと、私は真庭が好きです。今回の寄稿が、真庭を知るきっかけや、女性応援の場が広がることに繋がれば嬉しいです。真庭市は、日本酒やワイン、味噌、チーズなどの美味しい発酵文化や温泉などもあり、観光にぴったりです。また、SDGsの先進地で、人気観光地になっています。遊びや仕事で、どうぞ真庭市にお越しください。いつでもご案内いたします！

泉ヶ丘高校3年間で頂いたもの、一番大きいのは、私の場合は同級生とのつながりです。様々な人生の局面で、近くても遠くても、いつも同じように接することのできる友だちは、人生において本当に宝物です。ありがとうございます。



勝山町並み保存地区(勝山町並み・体験クラフト市)



真庭市議会



真庭市立中央図書館シアター  
(手話言語映画祭)

## 『少にして学ばば...』

私は今、パキスタンの首都イスラマバードで、日本大使館の一等書記官として働いています。外国において「日本の顔」となる大使館で大使を支え、館内をまとめながらパキスタン政府と様々な交渉・調整を行ったり、地域の情勢についての情報収集を行ったりする仕事です。パキスタンは、特に昨年8月隣国のアフガニスタンでタリバンが首都を制圧したことなどもあり、テロを含む治安の悪化や経済の低迷に苦しんでいますが、伝統的な親日国であり、パキスタンを走る車の9割以上は日本車ということもあって、日本企業も進出しています。パキスタンから日本への更なる支援や貿易・投資の拡大への期待も高く、我々大使館も日本・パキスタン関係を一層深化させるとともに、日本人や日本企業を守るため日々奮闘しています。

高校を卒業後、大学、大学院を経て外務省に入省し、これまで東京の外務省本省の他、ニューヨークの国連代表部でも勤務しました。言語、気候、慣習などが異なる外国での勤務は大変なこともあります。日々新たな刺激に触れることはこの仕事の一番の魅力だと思います。勤務地は東京が海外なので、なかなか大阪に帰る機会が少ないのが残念なところです。

泉ヶ丘校時代は勉強もしましたが、どちらかというときと良き友人達に巡り会えたことが印象に残っています。現在、仕事をしている中でも、中学・高校時代に本を読み、自分の頭で考え、友人と語ったことは、今思えば未熟で青いものだったかもしれませんが、今の自分を作る基礎としてとても大きな糧になっていると感じています。そうした実り多き学生時代を送れたのも、自分なりの視点を受け止めてくれる先生方や友人、そして、そうしたことを許してくれるある種牧歌的な雰囲気や泉ヶ丘校にあったからでしょう。振り返れば、外交官という仕事を最初に志したのも高校生の時でした。今の自分が当時思っていた姿になれているかどうかは甚だ心許ないですが、「自分の頭で考える」ことを大切に、これからも自らを磨いていきたいと思います。

時の経つのは早いもので、いま私の長男が中学校選びの時期に入りつつあります。自分が学生時代に泉ヶ丘校で恩師や学友から学び、考え、経験したことを思い出しては、そうした良き経験を子どもの世代にも伝えていければと考えています。



パキスタンの世界遺産、ロータスフォート



スロベニアでの国際会議にて

## 『日本初のクリニック、始動。』

通院の負担や待ち時間も短く、高度な検査・治療が受けられる、全く新しいスタイルのクリニックを築きたい。血液内科をもっと多くの方々に知って頂き、血液内科に携わる医療従事者を増やしたい。その強い思いで2022年6月1日、地元・大阪狭山市東池尻に内科おかもとクリニックを開院いたしました。

普通科23期生の岡本充史と申します。医進コースが創設された1期生で、諸先生方の熱心なご指導の下で友人達と切磋琢磨しながら学業にも学校行事にも全力で取り組んだ日々が昨日のことのように思い出されます。

部活動はユネスコ部に所属し、顧問である岡憲司先生のもと老人ホームや盲導犬訓練施設でボランティア活動をしたり、沖縄で開催された全国大会に参加したり、様々な経験をさせていただいたことも現在の私に繋がっております。泉ヶ丘校を卒業後、東京医科大学に進学し、卒業後は大阪南医療センターで研修。その後血液内科の道に進みました。

血液内科医としてのこれまでの経験を生かし貧血などの精査はもちろん、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、白血病などの造血器悪性腫瘍や再生不良性貧血、ITPなどの難病、血友病やゴーンシェ病など種々の血液疾患に対する化学療法(抗がん剤治療)や輸血などの高度で専門的な診断・加療を行います。①輸血、②化学療法、③CTこの3点が揃っているクリニックは日本初です。

今、日本で化学療法を受けることを希望すると、大病院や総合病院などに通院するしかありません。抗がん剤治療自体は1時間程度であっても、大病院では待ち時間が長く、それによって仕事や学業との両立が難しくなるなどの不利益を被る多くの患者さんと向き合ってきました。一方、アメリカでは外来でできる化学療法はかかりつけ医で行い、入院が必要な化学療法は地域の基幹病院に依頼するというCommunity Oncology Practiceの考え方があります。これにより治療と社会生活を両立することが可能となります。この両立こそ私の目指す医療であり、“日本版Community Oncology Practice”の実現に向けて邁進して参ります。

最後に私の故郷・大阪狭山市は小田原北条氏の子孫が治めていた土地で、その歴史ある地で開業できたことを心から嬉しく思っております。血液疾患はもちろんですが、地元の皆様のかかりつけ医として日々診療に専念致します。



緑溢れる白亜のクリニック



木漏れ日が差す開放感のある待合

## 帝塚山泉ヶ丘ファミリー

卒業生の皆さんお元気ですか?保健体育科、柔道の木内です。私は、昭和59年(1984年)泉ヶ丘校開校2年目より学院にお世話になり、今年の3月末に定年退職し、現在、再雇用として勤務しております。人生の大半を泉ヶ丘校で過ごし、9428名の皆さんとの出会いと別れがありました。今の私にとって卒業生の皆さんは、財産であり宝物です。色々な場所で活躍されている報告や立派に成長された姿、お子さんを本校に入学させられ保護者として再会した時などとても嬉しく思い、教師をやっている本当に良かったと感じる瞬間です。

思い起こせば卒業生との関りは、当時、体育科の木下先生の発案で、登先生や清遠先生と国際科1期生の卒業生達と共にヨーロッパスキーツアーに行ったのが始まりでした。あれから30年以上の時は過ぎましたが、スイスのマッターホルンをバックにスキーをしたのは今でも鮮明に覚えています。忘れる事の出来ない思い出です。時は同じころ数学科の橋先生から、「木内君、ゴルフは歳に

は関係なく、あらゆる年齢層と一緒に楽しめるスポーツだから是非始めなさい」と言われ、ゴルフを始めました。そのおかげで、1期生の「木楽会」、3期生の「むつみ会」、サッカー部の「帝塚会」、バレー部OBの「帝塚カントリークラブ」、もちろん「青雲会ゴルフコンペ」など、今でも声をかけていただき卒業生の皆さんとプライベートでも一緒にゴルフを楽しむことが出来ています。また私が60歳を迎えた際には、32期生の「成人を祝う会」なのにサプライズで還暦祝いをしてもらったり、柔道部OB会からも盛大なパーティーを開催していただくなど、本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

泉ヶ丘校を卒業されても、同窓会誌Seiunが架け橋となって、卒業生の皆さんが再び「帝塚山泉ヶ丘ファミリー」の一員となり、帝塚山泉ヶ丘同窓会が益々発展していくことを心よりお祈りしています。

卒業生のみなさん!まだまだ元気で頑張りますので、また一緒に遊んでください(笑)



木内 秀和 先生  
(保健体育)



## 恩師から

message

### 近頃思うこと



紀 禎哉 先生  
(社会)

卒業生の皆さん、お元気ですか。

私もこの会報誌が配信される頃には64歳を迎えます。大学・大学院を卒業し泉ヶ丘校に勤めてから、早いもので40年近くが過ぎ去ろうとしています。人生の大半を多感な年齢にあった君たちと過ごせたことは、ただただ幸せの一言に尽きる、と今更ながら感慨深く思っております。

この年齢になると、そろそろ今まで自分が歩んできた軌跡を総括しようと考えているのですが、そのたびに君たちと共に行った授業や行事が浮かびます。当時は、この目で見えてきたことを君たちに伝えたいという想いから、自分なりに多くの街に出かけては観察したものです。世界で起こっている真実を肌で感じ、君たちに多くのことを伝えようとしたわけですが、どれだけ君たちに伝えることができたのかは今でも疑問に思えてなりません。多分

私の自己満足に終始していたかもしれませんし、何も伝えられなかったかもしれません。どうやらこのような葛藤は、教員をしている限り今後も続いていくのだらうと思います。

幕末の賢人、吉田松陰は死を目前にした牢屋敷の中で、「自分が平穏な心境でいられるのは、自分はすでに人生という四季を備えているからである。」と述べているのですが、私は60歳を過ぎた今でも人生の四季を知らず、平穏な心境には至ることはありません。ゆえに良心に従って、新たな自分を模索するのでもいいかなと思ひ、もがいている昨今です。今まで、泉ヶ丘の同窓会には、なかなか行く機会がなく、卒業生の皆様にご無礼しておりましたが、そろそろ自分を見つめなおすためにも、顔を出してみようと思ひます。その時は気軽に声をかけてください。

# 泉ヶ丘祭

IZUMIGAOKA Festival

2022年  
9/22 THU

【場所】  
B棟地下1F 同窓会室向い  
グループ学習教室 6&7

【時間】 9:00~12:00(予定)

## 泉ヶ丘ベア

上品かつ、かわいらしい  
触り心地バツグンの貴重な人形を  
寄附によるお礼グッズとして限定登場!



100set 限定 2つセットで 3,000円以上の寄附をお願いいたします!

残念ながら、毎年恒例のカフェの出店は中止となりますが、2年前に制作して大好評だった「泉ヶ丘ベア」が登場!ぜひ一度見に来てください!

現在大学生の若い卒業生と一緒にお待ちしております。



今年はコロナ禍での開催です。衛生管理を徹底して行います!

今後、やむを得ない変更がありましたら、ホームページにてお知らせいたします。ご来校前にご確認ください。

泉ヶ丘オリジナル

ぜひ来てね!

IZUMIGAOKA BEAR

## 卒業生 母校に 帰る



数学 吉川 由梨佳 先生  
(29期生)

29期生の吉川由梨佳です。2020年の4月から泉ヶ丘校で数学の教員として赴任し、今年度で3年目となりました。中高校生のときから青雲のこの「卒業生母校に帰る」のコーナーを見るたびに先輩である先生方にあこがれを抱き、教員をするなら絶対大好きな泉ヶ丘校で!という思いが強かったです。いまその夢が叶い、毎日本当に充実しています。

私は高校3年間、数学は泉ヶ丘校20期生の道廣先生に習い、また高校2年生のときに24期生の津村先生が数学の教育実習で来てくださり、自分の夢が明確になりました。先輩である先生方に出会ってなければ今の私はないといっても過言ではありません。

また私は中学1年生のときから管弦楽部に所属しており、現在は顧問を務めさせていただいております。自分が生徒のころとは違った視点で大変さを痛感し、初代顧問であった米田先生をはじめ受け継いでくださった顧問の先生方には改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

母校での出会いは私の人生のなかで最も大切なつながりです。一生ものの親友にも天職にも出会え、教育実習でお世話になった際には人生で最も尊敬できる恩師に出会えることができたのは母校のおかげです。私は幸せ者だと感じています。

現在、泉ヶ丘校は私の通っていた時と比べて生徒数が増え、また様々な充実した経験ができる新しい取り組みが多くあり、より活気のある学校になっています。いま籍している生徒たちにも、母校にお世話になった分、還元できるようこれからも尽力してまいります。

卒業生のみなさまも、ぜひご都合つく際は母校に足を運んでみてください。



新幹事大学生

# CAMPUS LIFE

キャンパス ライフ



近畿大学国際学部グローバル専攻

## 園部 祐也 (37期生)

近畿大学の国際学部は全ての授業が英語で行われてとても英語に触れる機会が多いため日々英語能力が上がっていると感じます。九月から留学に行っていて、近大に入学した卒業生はまだ僕には会えませんが、また帰ってきたら声をかけてください!

### 1 DAY SCHEDULE

- 9:00 1限目 90分ELSでスピーキングの練習をし、様々な話題について英語で会話をします。
- 10:45 2限目 Reading & Writingの授業で苦手なWritingの練習をしています。
- 15:00 近くのめっちゃ安い飲食店で友達とワイワイしながらご飯食べています!
- 16:45 3限目 空きコマで友達と音楽を流しています!
- 16:45 5限目 選択科目を取っているため五限目も出ています。
- 18:15 放課後 バイトとか友達と遊びに行ったり日によって様々です!



YUYA SONOBE

日本大学歯学部歯学科

## 尾辻 怜 (37期生)

歯学部はとてもテストが多く、私の大学は毎週必ずテストがあります。テストが終わったらまたテストという日常を過ごしていますが、友達と息抜きをしたり楽しく大学生活を送っています!!

### 1 DAY SCHEDULE

- 9:00 一限目 私は医療系の学科ってこともありオンラインが多いので9時スタートです! 一限目は一般教養の有機化学などを学びます。
- 11:00 二限目 歯科に関する授業があります。大学病院の教授の話聞き、レポートを書きます。
- 14:00 三限目 第二言語の授業があります。私の大学はドイツ語、韓国語、中国語から一つ選べるので私は韓国語を選びました。先生がわからない発音などはとても優しく教えてくれます。
- 16:00 四限目 一限目と同じような感じで有機化学や物理化学を学びます。
- 18:00 放課後 部活がある日は準備してから部活に向かいます。
- 23:00 帰宅 部活が終わり、先輩たちとご飯に行ってから帰宅します。そこから授業の復習などをします。
- 24:00 就寝 次の日の授業に向けてしっかり寝ます。



REI OTSUJI

# 同窓会報告

## 35期生 成人の集いパーティー

木曾 慎一郎(35期生)

令和4年(2022)1月10日、スイスホテル南海大阪にて35期生の成人祝い同窓会を開催しました。高校時代を共に過ごした仲間や中学以来の再会となる人、そして中高6年間お世話になった先生方との久しぶりの顔合わせとなり、懐かしい思い出が蘇りました。

パーティーはまず全体の集合写真の撮影から始まりました。撮影の後は木内先生に乾杯の音頭を取っていただき、いよいよパーティーの始まりです。美味しい料理や今までの思い出を集めて作ったスライドショーを見ながら会話に花を咲かせました。また、会の途中で景品の抽選会も行いました。事前に同窓会役員で貰って嬉しそうな物の候補を出し合い準備した甲斐もあって、大いに盛り上がりました。今回、コロナ禍での開催という事で色々な制限があり当初は開催できるか分かりませんでした。意見を出し合い色々な人に助けられながら無事開催することができました。次回、また皆さんと会えるのを楽しみにしています。



### 会員交流委員会より

## イベント「職業マッチングの会」のお知らせ

【日時】2022年 9/17(土) 13:00~  
【場所】泉ヶ丘校 2階 会議室

会員交流委員会は、同窓生同士の交流を深めることを目的として活動している委員会です。学生の同窓生向けに、業種別の社会人同窓生のお話を聴けるイベントを企画しました。

就活や、今お勤めの業界に関するぶっちゃけ話をお話いただく予定です。参加のお申し込みは、右の公式アカウント宛にて、「職業マッチングの会参加希望」と記入の上、DMをお願いいたします。(会場の都合で先着順となる場合があります。)



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会  
公式 インスタグラム



#帝塚山学院泉ヶ丘  
#泉ヶ丘同窓会  
#帝泉

Follow Us!



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会  
公式 Facebook

同窓会活動や個々の委員会活動の最新情報をお知らせしています。

参加方法

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 で検索  
参加 ボタンをクリック!  
または、QRコードから



〈東京を拠点に活動している皆様へ〉

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会【東京】のプライベートグループにて交流しませんか?

参加方法

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 東京 で検索  
参加 ボタンをクリック!  
または、QRコードから



◎ご参加にあたってプロフィールの学歴欄に「帝塚山学院泉ヶ丘」の記載をお願いします。



ホームページ  
www.tezuka-izumi.jp  
会報誌(Seiun)のバックナンバーがご覧になれます。



幹事's

# 同窓生探訪

Dousoukai  
Tanbo

## 細川 博

[普通科3期生]

取材に訪れた、大嶋菜穂子広報委員長(左)、相澤輝代広報副委員長(右)とともに

フォトグラファー

細川さんは泉大津市で1910年(明治43年)創業の細川毛織株式会社の4代目でありながら、フォトスタジオHosokawa Photoを開設、フォトグラファーとして活躍されています。

帝塚山学院泉ヶ丘高等学校を卒業後、青山学院大学へ進学。卒業後、家業である細川毛織株式会社へ入社します。入社当時は織り工場があり、1年目は織機を動かしていました。2年目からは営業に携わるようになったそうです。2011年にカシヤストールのオリジナルブランド『Hosokawa』を立ち上げ、百貨店のポップアップショップをメインに事業をされています。

元タカカメラが趣味であったこともあり、パンフレットやネットショップに掲載する自社商品の写真は自分で撮っていたそうです。ただ、撮影場所は会社の1F事務所の一角に簡易スタジオを設け、撮影が終われば片付けていました。

そこからなぜフォトグラファーになったのか? 2018年頃にカメラマン派遣会社に登録し、撮影依頼を受けることから始めました。スタジオがなかった当時は、保育園のイベント等で出張撮影をしていました。また、写真家 青山裕企氏のカメラマン養成塾で写真家を職業とするためのブランディング、経営のノウハウを学ばれました。

フォトスタジオを開設するにあたり、様々な機材が必要ですが、細川さんはある方から機材一式を受け継ぐことになります。その出会いは、約20年前、産創館(公益財団法人大阪産業局が運営)のセミナーに参加したことがきっかけでした。そこで、のちに機材を譲り受けることになる真貝真知子さんに出会います。真貝さんはカメラマンで、セミナーで堂々と発表する姿がとても印象的だったそうです。名刺交換をし、SNSで繋がっている中、地元の友達と趣味で開催した写真コンテストの講評をお願いしたりしていたそうです。2019年秋にカメラマンだった真貝さんのお父様が逝去され、拠点

が東京である真貝さんは写真館を引き継ぐことができないため、お父様愛用の機材をどなたか使って欲しいという思いを発信されます。その思いを細川さんが受け止めました。引き取りの際、機材が運び出され空っぽの写真館で、喜びながらも少し淋しそうなお母様の姿が心に残ったそうです。最近になって、細川さんは真貝さんにお父様ってどんな方だったの?と聞いたそうです。馬の写真を撮るのが趣味でカメラマンになり、進取の精神でいち早く新しい機材を取り入れたりする人だったとのこと。そのようなお人柄に細川さんはとても親近感を感じ、そんな方が愛用されていた機材を受け継いでいることを、改めて嬉しく思ったそうです。

知るきっかけは記憶にないそうですが、実は真貝さんも泉ヶ丘校の卒業生(国際科12期生)だったのです。更なる縁を感じずにはいられません。

真貝さん母娘とお父様の思い出の詰まった機材を迎え入れ、2020年1月末にHosokawa Photoスタジオがオープンしました。最初の1ヶ月程はできたばかりのスタジオに実際に人が来てくれて撮影をしていましたが、3月頃からコロナの状況が深刻になり、家族写真や人物撮影は難しく、商品撮影がメインになっていました。未だ長引くコロナ禍ですが、最近は人物撮影も徐々に増えてきているそうです。

趣味で写真を撮っていた頃、だんじりの彫刻を見るのが好きで、あちこちに写真を撮りに行っていたそうですが、フォトグラファーとなった今、一番好きなのは人物撮影で、趣味で写真を撮ることが全くなかったそうです。それはきっと、仕事で撮影することで、撮影欲が満たされているからかなとおっしゃいます。

これからも素敵なお写真をたくさん撮り続けられることと思います。一度スタジオで写真を撮ってみたいはいかがですか?

Follow me!!



### フォトスタジオ Hosokawa Photo

〒595-0026 大阪府泉大津市東雲町9-77 TEL 0725-22-0001

<https://hosokawa-photo.amebaownd.com/>



泉ヶ丘校の卒業生で現在、気軽に訪ねられるお仕事をしている方を誌面でご紹介することで、職業を通じて先輩・後輩の枠も超えた交流ができればいいなと思い、取材しています。

取材: 大嶋菜穂子(国際科3期生)  
相澤 輝代(国際科4期生)

▼相澤さん一押し  
ジンギスカン

## 宮崎 伸哉

[普通科5期生]

飲食店店主

今回お邪魔させていただいたのは、普通科5期生の宮崎伸哉さんのお店、あの人気店の『中華料理 珉珉天下茶屋店』です。

宮崎さんは卒業後、京都府のゴルフ場に就職され、3年ほどゴルフに携わられていましたが、ある方に出会いスノーボードの世界を知り、長野を拠点にスノーボードに没頭する毎日を過ごされます。プロのスノーボーダーとして、アルペン競技でヨーロッパでも活躍されていたそうです。

30歳の時、一代目である先代のお父様 康哉さんと現在もご健在のお母様(80歳)のお手伝いとしてお店に戻り修行することになりますが、毎日のように喧嘩が絶えなかったことを思い出すと苦笑いしていました。

42歳の時に結婚。奥様のはるちゃんがお店のお手伝いをするようになります。お店はより華やかになり、はるちゃんの明るい元気にファンが沢山います。私も、はるちゃんの笑顔と元気にパワーを頂いてきました!

しばらくして、お父様が癌を患い、介護しながらの日々を送ることになりました。店舗老朽化もあり、将来のことも考えた末、心機一転、二代目のお店としてリニューアル計画に挑むことになりました。やがて2019年7月1日の工事開始が決まり、いよいよという時、工事開始の前日6月30日に残念ながらお父様はご逝去されました。悲しみとともに宮崎さんは8月のリニューアルオープンを迎え、以前よりも遥かにお店を大切にしたい気持ちが深まっていったそうです。

そんな矢先、コロナ時代が始まってしまい、同業者はもちろん、皆が大変な日々を送ることになりました。そのような中でも、先代からの常連のお客様の熱い応援を受けることにより、お父様の存在の大きさを知り、今忙ししていることに感謝していると宮崎さんは答えてくださいました。

コロナに勝てるのは「家族の愛と周りで支えてくださる方々の熱い思い」だと、取材させていただきしみじみと感じました。

今年で48年目になる珉珉天下茶屋店には、泉ヶ丘校の恩師の方々、同窓生達の集いの場にもなっていますよ!



餃子を筆頭に、美味しいメニューが盛りだくさん

### 珉珉 天下茶屋店

〒557-0014 大阪府大阪市西成区天下茶屋3-22-13 TEL 06-6653-9523

営業時間 / 11:30~14:00 / 17:30~22:00 日曜営業  
定休日 / 月曜日・火曜日

食べログを  
チェック!



珉珉  
天下茶屋店  
Chinese Restaurant

# Club Activity

部活動報告

## Report 2022

### 陸上部

顧問 西村 亮俊 先生

縁あって顧問をさせていただき10年になりますが、この10年で練習環境、人数、活動の方法など大きく変わりました。

変わったものもたくさんありますが、いつでも生徒たちは真剣に取り組んでおり、その頑張っている姿や成長する姿に毎日元気をもらっております。

大学生や社会人になっても陸上競技を続ける人はごく一部だと思います。多くの部員は高校までなので、中学高校の陸上競技を通して「目標をもって挑戦すること」、「自分とひととの違いを受け入れること」、「やりたいこととやらなければいけないことの両立」などを体験し、人として成長して欲しいと願っております。

同窓生の皆さんの活躍されている場に、今後、後輩たちがお世話になることもあるかと思えます。そのときはどうぞよろしくご指導ください。



近畿大会  
進出!

2年2組 松尾 美玖

今年、陸上部は総勢70名と歴代最多人数になりました。部員一人ひとりが、自分の目標を明確に持ち、高い意識をもって練習に取り組んでいます。目標タイムを設定し、達成に向けて己の限界に挑み続ける。そしてその壁を乗り越えた先の大きな喜びこそが陸上の醍醐味です。

私自身、陸上を始めて4年が経つ今も、新たな課題が見つかるなど多くの発見があり、陸上の奥深さを改めて実感しています。

また、結果が出せず、つらいこともあります。切磋琢磨し、励まし合える仲間がいるからこそ頑張り続けられます。

今後も仲間と共に陸上を楽しみ、さらなる記録更新に向けて精進していきたいと思えます。



### ESS

顧問 村上 一三 先生

普通の授業よりレベルUPしたAll English の環境で部活を楽しんでいます。全国的な外部エッセイコンテスト、スピーチコンテスト等に参加することでより実践的な英語力を成長させることができます。国際化の進む社会と一緒に機能的な英語をたのしみましょう。

例：外部スピーチコンテスト(大阪府高等学校英語弁論大会、堺市中学校弁論大会、私学中学校・高等学校弁論大会等)に参加し、パブリックスピーキング力を養成することを主な活動としています。

2学期は「アナと雪の女王」のスキットをアレンジし、ショートバージョンでの劇の練習をし、発表会をしました。

人前で話す力は今後さらに重要な能力となってきます。大学入試の面接にも決め手となりうる能力です。スピーチのテーマがよりグローバルな観点を必要とすることから、自分の考えを英語で表現する事は大きな意味があります。世界で議論されている話題を深く考え、自分の意見をまとめる良いチャンスでもあります。



#### 《ESSの活動内容》

- All Englishでアイスブレイキング活動(ゲームを楽しむ)
- 発音、抑揚指導
- 小さな劇(スキット)で演劇
- 外部エッセイ、スピーチコンテストに参加

## アドミッションセンター

令和5(2023)年度 入試のお知らせ

中高6年  
一貫コース

Ⅱ類選抜コース

Ⅱ類コース

Ⅰ類コース

高校  
3年コース

S特進コース

特進コース

#### 【中学入試関連行事】

※ 下記の入試関連行事は、本校にて開催します。詳細はHPでご確認ください。

入試関連	入試説明会	プレテスト	プレテスト個別懇談会 教科別アドバイス会
日程	9月24日(土) 10月1日(土)	11月3日(木・祝)	11月13日(日)
備考	児童・保護者対象 【事前要予約】	小学6年生対象 【事前要予約】 保護者対象の入 試説明会も同時 開催	プレテスト参加者対象 【事前要予約】

#### 【高校入試関連行事】

※ 下記の入試関連行事は、本校にて開催します。詳細はHPでご確認ください。

イベント	学校見学会	オープン キャンパス	入試説明会
日程	9月24日(土) 10月1日(土) 10月15日(土) 12月20日(火)	10月15日(土)	12月3日(土) 12月10日(土) 12月17日(土)
備考	中学3年生・保護者対象 【事前要予約】	生徒・保護者対象 【事前要予約】	生徒・保護者対象 【事前要予約】

### 受験生用LINE@公式アカウント開設!

入試に関する最新情報を  
手軽に素早くチェックできます!

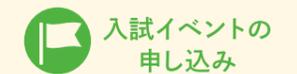
友だち追加していただくと説明会やイベントなど入試に関する最新情報をお届けします。メニューバーからホームページの閲覧やイベント申し込みページへのアクセスも手軽にできます。ぜひ、ご登録ください!



中学  
入試情報



@376bxorx



高校  
入試情報



@526fzmvw

学校案内や募集要項などの資料請求、入試に関するお問い合わせは泉ヶ丘校アドミッションセンターまでお願いいたします。連絡先は下記の通りです。

アドミッションセンター TEL.072-293-1416 FAX.072-293-1417 E-mail nyusi@tezuka-i-h.jp

## ボランティアとしてホストファミリーに なっていただけませんか。

是非ボランティアとして、留学生の受け入れのご協力をお願いしたく存じます。「英語が話せない」「家が広くない」「同世代の子供がいない」といった心配はいりません。留学生を預かることはグローバルを体感するよい機会です。第2のふるさとのお父さん、お母さんとなり、本当に末永くお付き合いをする関係となる可能性もあります。

本校ではアメリカやオーストラリア、ニュージーランドの姉妹校留学生の受け入れをしようとしています。逆に本校の高校1年生2年生から選抜された生徒が留学をします。ホストファミリーをして頂くご家庭が増えれば増えるほど、帝塚山学院泉ヶ丘の生徒達の交換留学の機会が増えて参ります。ご質問がある方はご遠慮なく、国際教養部、村上までご相談ください。

TEL 072-293-1221(代表) 国際教養部 村上



Host Family

# 同窓会

より

## 2022年度 同窓会幹事総会の報告

副会長 田中 尚寛 (普通科5期生)

2022年5月28日(土)15時より、同窓会幹事総会が文化ホールにて開催されました。

松本会長の開会のあいさつでは、開校より39年が経ち卒業生は9400人を越え、泉ヶ丘校が名実ともに「伝統ある学び舎」になっていること、1991年発足の同窓会も「つながり」をキーワードに多方面で活躍する卒業生の「よりどころ」としての役割が大きくなっているとの喜ばしいコメントがありました。江口校長からは、進学実績報告、キャリア教育について、また、開校当時の教員が退任時期を迎えており、伝統の継承に努めてもらっているとお話がありました。

その後、各委員の活動報告、決算と会計監査報告、今年度の事業計画の説明などがあり承認されました。

コロナ禍で延期されていた同窓会総会ですが、10月23日(日)心斎橋の日航ホテルでの開催が決定しました。

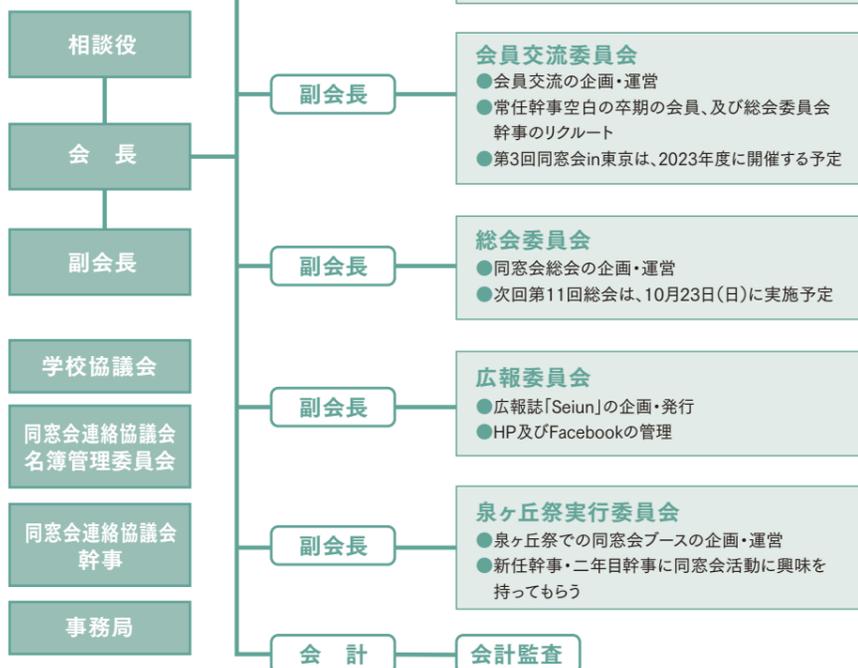
新任幹事を迎えましたが、総会後の歓迎会は本年もコロナ禍の状況を鑑み、残念ながら見送りとなりました。

同窓会総会への多数の参加、卒業生の「つながり」が更に活性化することを祈念いたします。

祈・コロナ収束! 祈・総会盛会!

### 2022年度 泉ヶ丘同窓会 組織図

(2022年5月28日現在)



### 令和3(2021)年度 会計報告

収入の部 (単位:円)			
会費収入	6,780,000	寄付金収入	212,000
総会会費収入	0	雑収入	11,690
総会関連費引当金取崩額	0	受取利息	275
		合計	7,003,965

支出の部 (単位:円)			
連絡協議会分担金	0	会員交流委員会関連費	0
贈答費	447,180	総会関連費	0
通信費	131,559	総会関連費引当金繰入額	300,000
帝塚山東京同窓会関連費	0	泉ヶ丘東京同窓会関連費引当金繰入額	200,000
会誌費	1,361,078	東京委員会関連費	36,000
活動費	58,399	備品消耗品費	476,371
人件費	1,743,213	会費返金(転退学者)	240,000
退職慰労引当繰入額	100,000	学校協力費引当金繰入額	200,000
広報費	42,680	雑費	8,294
泉ヶ丘祭関連費	0	合計	5,344,774



役職	氏名	卒回
会長	松本 隆司	普1
副会長	田中 尚寛	普5
	奥村 幸恵	際2
	山本 淳史	普4
	岸本 威也	普6
	井上さくら	際5
	菊月 義哲	普7
	島田 裕典	普13
会計	得田知栄子	際3
	内田 仁生	普6
相談役	平井 啓一	普2
	細川 博	普3
	山根 敬介	普4
学校協議会	垣内 真里	際6
連絡協議会 名簿管理委員会	南 満寿美	際1
連絡協議会 幹事	土肥奈央子	際6
事務局	大野 晴子	際1
	阿部 聖子	際6

委員会	委員長	副委員長	卒回
学校情報委員会	垣内 真里	際6	
	菊之井秀年	普3	
会員交流委員会	岸本 威也	普13	
	鎌倉 司	普18	
	副委員長 鎌倉 司	普18	
	副委員長(東京) 亀井 衛馬	普15	
総会委員会	田中 良一	普11	
	副委員長 柴田 陽介	普13	
広報委員会	大嶋菜穂子	際3	
	副委員長 相澤 輝代	際4	
泉ヶ丘祭 実行委員会	村田 綾子	際6	
	副委員長 柴田 由香	際5	

## 会長の ご挨拶

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会  
会長 松本 隆司  
(普通科1期生)

### ～「つながり」を大切に

同窓生の皆様、日頃より同窓会活動へのご参加・ご協力、誠に有り難うございます。

2016年11月の同窓会総会でご承認をいただき、会長を務めさせていただいております、普通科1期生の松本 隆司と申します。2022年5月の幹事総会でご承認をいただき、4期目に入っています。1983年の開校と同時に入学しました思い出のある母校に、同窓会会長として引続き関わることができると、大変光栄に感じております。

1991年に発足いたしました泉ヶ丘同窓会は、30周年を過ぎ、現在37期生までで会員は約9,400名にまで発展しております。会員の皆様から頂戴しております貴重な同窓会費を大切に使用させていただき、引続き、「つながり」をキーワードとして、会員同士が「つながり」を感じられる活動を目指してまいりたいと考えております。

泉ヶ丘同窓会は、5つの委員会で構成されており、各委員長のリーダーシップのもと活動しております。ただ残念ながら2021年度は2020年度に引続き、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど活動できない状況となりました。このような中ではありますが、常任幹事会や各委員会会議をwebで実施することにより同窓会活動を進めました。その結果、同窓会誌「青雲」第27号を2年ぶりに発行するとともに、同窓会を身近に感じていただけるよう、Instagramの開設及びこれまでのFacebookに加えて東京アカウントの開設を行いました。

2022年度は、同窓会誌「青雲」第28号の発行を皮切りに、2度延期していた第11回同窓会総会(2年に1回開催)を4年ぶりに開催いたします。また来年度は、第3回泉ヶ丘同窓会in東京(4年に1回開催)を6年ぶりに開催する方向で準備を進めています。いよいよ集団で集まれる状況になり、各種同窓生交流会も再開させていきたいと考えております。

### 編集後記

今年も皆さまのご協力のもと、無事に『青雲』を発行することができました。なかなか収束しないコロナとの付き合い方は手探りながらも少しずつ変わってきたように思いますが、人との繋がり、コミュニケーションの大切さへの思いは増すばかりです。今号は江口校長へのインタビューで校長の思い、学校の在り方、未来を聞くことができました。毎回のことですが、取材と寄稿では、この困難なご時世における同窓生の活躍やチャレンジに元気をもらいました。まだ完全なコロナフリーではありませんが、今年は延期になっていた同窓会総会の開催も決まりました。総会で多くの同窓生にお会いできることを楽しみにしています!



広報委員長  
大嶋 菜穂子  
(国際科3期生)

## 運営費の 寄付のお願い

日頃運営費削減に努めているものの、卒業生数が増加していることによる固定経費(会誌費、通信費など)の増加、泉ヶ丘同窓会の活動の活性化による負担増大により、年間の収支が悪化傾向にあります。この状況を少しでも改善するために、皆様から運営費の寄付(2,000円)をお願いしたいと存じます。ご協力いただけるのでございましたら、同封の振替用紙(31期までの卒業生の皆様に同封)で郵便局より泉ヶ丘同窓会宛にご送金をお願いいたします。寄付をいただいた方のお名前を次号の青雲に掲載させていただきます。

卒期	名前	卒期	名前
普1	江口 康二	普7	多炭 雅博
普1	小西 英夫	普7	中井 紀博
普1	角掛 潤一	普7	星野 快
普1	留守 良太	際6	阿部 聖子
普1	西上 孔雄	際6	垣内 真里
普1	松本 隆司	際6	土肥奈央子
普2	井戸 裕理	際6	村田 綾子
普2	入船 英綱	普8	西山 浩司
普2	樫本 秀好	普8	前田 宏樹
普2	喜多 照雄	際7	相川 順子
普2	平井 啓一	際7	内田 直子
普2	三浦 孝司	際7	三枚 聖子
際1	井上 節子	際8	大下麻由子
際1	大野 晴子	際8	高地佐知子
際1	中井 公美子	普10	稲次 啓介
普3	青柳 文浩	普10	加藤 賢
普3	勝部 正典	普10	森 仁
普3	菊之井 秀年	普12	植野 洋介
普3	子田 貴之	普13	川田 徳宏
普3	阪口 直樹	普13	島田 裕典
普3	城 邦敏	普13	東條 健
普3	杉村 忠士	普14	森本 時光
普3	富内 啓之	普15	辻 健司朗
際2	奥村 幸恵	普16	露口 晴太
際2	阪口 佳代子	普16	中林 大二
普4	中江 康浩	普16	宮下 慧
普4	東尾 清吾	普16	森本 高好
普4	松山 陽一	際15	菊川 聡子
普4	光本 浩三	際16	鈴木ひとみ
普4	山本 淳史	普18	當尊 勇輔
普4	芳野 純一	普19	中川 翔太
際3	稲垣 周子	普19	松井 勝敏
際3	太田 純子	際18	鈴木 絢子
際3	土井 晴美	際19	林 洋子
際3	三宅さや子	普21	富田 涼
普5	宮下 健一	際20	金田 有香
普5	森 義治	普22	田村 優希
際4	相澤 輝代	23期	木村 将也
際4	須崎 知香	24期	赤木 寛明
普6	内田 仁生	24期	久米川 綾
普6	片上 清勝	26期	竹田 和輝
普6	岸本 威也	26期	藤原 俊季
普6	高木 祥広	27期	泉森 勇也
普6	西田 大蔵	28期	中山 桂
際5	仙波 真理	28期	西 恵里佳
際5	西村香奈枝	29期	荒川 誠舜
際5	芳野久美子	30期	井上 要
普7	江富 朋彦	31期	坂下 和真
普7	菊月 義哲	32期	関戸 紀和
普7	小林 正克	32期	中本 貴文
普7	阪口 正則		

### 振込先(ネット振込)

ゆうちょ銀行	口座記号番号	一口
	000940-8-280549	2,000円

◎名前・住所変更等がある場合、振込用紙(同封)の備考欄にご記入ください。

多数の方々にご寄付をいただきました。泉ヶ丘同窓会へのご支援、ありがとうございます。

4年振りに開催の  
泉ヶ丘同窓会総会です!

第11回

帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校

同窓会総会・懇親会  
泉ヶ丘同窓会

# 発足30周年 記念総会

のお知らせ

先生と  
話したい!



みんなに  
会える!



同伴者も  
OK!



うれしい  
景品が  
わんさか!

## 大抽選会 開催!

豪華景品・自転車・  
ディナー食事券 etc

ぜひ、  
沢山の同窓生と  
ご参加ください!

豪華ディナー  
食事券が  
当たる!



広い会場で  
コロナ対策も  
ばっちりです!



美味しい  
お食事でも  
盛り上がる!



ほしいにゃー!



日 時 2022  
**10月23日(日)**

11:00~14:00 [受付10:30~]

会 場 ホテル日航大阪 5階 鶴の間

お問合わせ 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会  
〒590-0113 堺市南区晴美台4丁2-1  
TEL・FAX 072(293)8680  
E-Mail: [t.izumi@aurora.ocn.ne.jp](mailto:t.izumi@aurora.ocn.ne.jp)

会 費 ●一般: 1期~26期/7,000円  
●30歳未満期: 27期~31期/5,000円  
●学生: 32期~37期/3,000円  
●同伴者(泉ヶ丘卒ではない方)/8,000円

申込方法 右記専用フォームから  
申し込みください  
TEL・FAX 072(293)8680

申込締切 9月23日(金)



総会にお越しいただく際は、手洗いやマスクのご準備、うがい  
など、感染防止策へのご理解とご協力を頂きますよう、何卒よろしく  
お願い申し上げます。なお、コロナ禍での開催となりますため、止む  
を得ず中止・変更となる場合は、HPにてお知らせいたします。